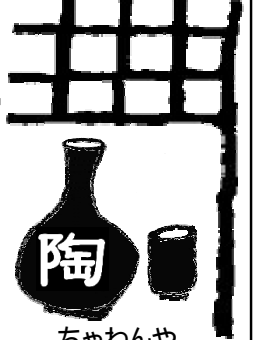


# 三島市民新聞

編集人 堀 考信  
 三島市徳倉 8 13-3  
 サンヴェール三島 506号  
 TEL&FAX 055-988-1926  
 Mail:wsigdx@mail.goo.ne.jp  
 URL: http://msmcit.ddo.jp/yh/  
 発行部数: 1500部



ちやわんや  
 新・古美術  
 炉端庵  
 TEL:055-972-4213  
 携帯 080-6960-5200

## 三島の湧水枯渇、復活は可能か?

### ~どこに消えたか三島の湧水!~

昭和三〇年頃、三島の湧水は日量一八〇立方メートルあったとのこと。楽寿園小浜池は満々と水をたたえ、水泉園から桜川には溢れんばかりの水が流れていたといふ。しかし今、小浜池の水は枯れ、水泉園も桜川も流れる水は極わずかだ。「水の都三島」と言われていた面影は遙か五〇年も昔にさかのぼらなければ思い出すことさえ出来ない。地元で、当時を記憶に残す人達は六〇歳近くになり、現在、三島に住む人々の多くは「水の都三島」と聞いてもその実感はわいて来ない。

昭和一九年、楽寿園小浜池は名勝・天然記念物に指定された。富士山麓に降った雨や雪が地下に浸透し、溶岩の割れ目から湧き出しそれが溜り、日本でも珍しい池といふ。作家、太宰治は昭和十四五年頃の三島の情景を「水量たつぷりの小川がそれぞれ蜘蛛の巣のように縦横無尽に隈なく駆けめぐり」と表現している。芭蕉の句にも「あじさいや三島は水の裏通り」と言っているのがある。

昭和三〇年代中頃まで、三島には豊富な湧水が流れていた。小浜池をはじめ多くの川には清流で育つ水草



昭和三十一年、矢部健氏撮影。三島自然を守る会発行「どこに消えたか三島の湧水」から。水泉園の水

東レが三島、長泉に進出し操業を開始して以降の三島の湧水が枯れ始めたのは、昭和三十三年以降、東レの生産増大に伴い揚水も増加した。

一方、それと反比例するように三島の湧水は減少し、昭和三十七年三月、小浜池が初めて完全に枯渇した。

## 主張

去る十一月二十七日、冷たい小雨が降る中、午前十時から、三島大社町、成貞寺本堂で、伊東真氏の「国民投票法」についての学習講演会が行われた。

## 「国民投票法」

### 成貞寺 伊東真氏講演会から

悪天候のせいか、この日の聴衆はまばらだったが、話しの内容は大変有意義なものだった。以下紹介する。

憲法改正は、改正条項である憲法九六条に基づいて行なわれる。国会の衆参両院の三分の二以上の賛成で改正案が発表され、国民投票で過半数の賛成が必要だ。これまでは具体的手続きの法律がなかったため、現実的に違いは何か。一般の法律

この法律制定過程では、自民、公明だけでなく民主党の賛成多数で成立した。社民・共産は手続き法そのものが憲法改正の一里塚だとして反対だった。そもそも憲法と法律の違いは何か。一般の法律は公務員はこの憲法を尊重し守る義務がある。国民は憲法を守る側ではなく守らせる側になる。憲法は国や政治家達を縛る。国が何をやって良く何をやって悪いのか、国家の枠組みその大枠を決めるのが憲法。憲法制定権は国民にある。国民の自由を制限して社会の秩序を維持するためのもの。しかし、憲法は、国家権力を制限して、国民の人権を保障するもの。そこには大きな違いがある。そこには大きな違いがある。そこには大きな違いがある。

事態になった。中郷地区の農民等六〇〇人が生活用水確保住民大会を開き、東レの大量揚水が原因であるとして、耕運機四〇台、のぼり旗を押して東レ工場までデモ行進したといふ。東レは農民と話し合い、昭和四〇年五月、源兵川に工場冷却排水を毎秒一トン流す工事を行った。

市営上水道も枯渇した。そのため三島市は伊豆島田にあった農業用井戸を取得、約四億円を支出して三島市上水道に改造した。東レはその後、柿田川工業用水を導入し、地下からの揚水量を減らした。しかし、三島の湧水は復活することはなかった。

東レの進出以降、富士山麓には東邦ベスロン、三菱アルミ、トヨタ自動車等、数多くの工場が建設された。

去る五月、「三島ふれあいユニオン」を立ち上げた。趣旨は、臨時・パート・派遣労働者の急増する中、組合や相談相手も無く、首切り・解雇も無く、首切り・解雇も無い等々で困っている労働者が相談出来る労働組合として設立された。例え一人でも立ち上がった。また、御殿場のスーパー

首切り解雇 残業代未払い! 未組織労働者悲鳴が聞こえる

外国人でも、泣き寝入りせず会社側と交渉する。その為にユニオンに加入し、お互いが助け合い、組合として会社側に話し合いを求め組織だ。これまで既に七件の相談があり、一件は解決済み。その一件は学校関係で退職強要電話一本で解決した。もう一つは、食材

が進出し、多量の地下水が汲み上げられたが、法的規制はない。昭和四十九年五月、地下水保全の高まりの中で、三島、沼津、御殿場、裾野、清水町、長泉の四市二町による、水源の保全、涵養、適正利用のために黄瀬川地域地下水利用対策協議会(黄水協)が作られた。しかし、御殿場、裾野は、規制を嫌って、準備会の段階で抜けた。

下流域の一市二町は、地下水汲み上げの自主規制を始めたが、上流域の御殿場、裾野等は緩やかなものになっている。平成五年、国や県の主導で、東部一帯の市町が足並みをそろえた地下水対策協議の場をつつた。地下水を巡るそれぞれの思惑の違いから協議会は休止状態だ。上・下流域の地下水を巡る利害の対立を解消し、地域全体で一定の地下水規制を行なわなければ三島の湧水の復活はないと考えられる。

富土市等の岳南地区では、地下水汲み上げ増加で塩水化が生じた。県は、昭和四六年に「地下水の採取の適正化に関する条例」を定め、地下水規制を行ってきた。足並みのそろわない東部地区で、地下水規制の可能性はあるのか? 今、静岡県は富士山の世界遺産登録に向けた動きを強めている。三島湧水や柿田川も含めた「富士山世界文化遺産登録」を進める中で、周辺一帯の地下水規制の可能性が見えてくる。

米国のサブプライムローンに端を発した世界規模の金融危機が始まった。一九三〇年代の世界恐慌以来未曾有の危機で、この先何年も続きそうだとされている。

これまで世界の大富豪が操るヘッジファンドと呼ばれる投機筋が躍り、世界の金融市場を博打うちの賭場のように荒らしまわり、原油や穀物、住宅ローン等の市場でやりたい放題のマネーゲームをやってきた。サブプライムで大穴を開け、あつという間に「信用不安」が世界中に広がった。これ等の様子は、本山美彦氏の本「格付け洗脳」とアメリカ支配の終わりに分り易く出てくる。

サブプライムローンは、ハイリスクハイリターン(高利貸)の金融商品として市場にばら撒かれていた。低所得者層の住宅ローンとして二年目までは低金利だが三年目から高金利になる。住宅市場が高騰している時は途中で借り換えで負担をのけていた低所得層が、住宅市場が冷え込んで一気に破綻が広がった。

米政府はこれまで市場原理主義に基づき、金融市場の開放を各国に迫り、規制緩和を呼び、ヘッジファンドなどを巨額投機筋の暗躍の場を積極的に押し広げてきた。本来金融は庶民から資金を集め、生産活動に回し、経済活動の円滑化を図るもの。しかし、ヘッジファンドの操る金は実経済とは関係ない、単なる博打の金だ。

こんな博打のマネーゲームで我々庶民の生活が破壊されるのではなかったものでは、資本主義の終わりだ。リーマン・ブラザーズの破綻のあおりで、破産に追い込まれた京浜ホテルでは、労働組合が、自主営業を始めている。全国からの支援で活気付いている。新しい社会がかい間見えぬ。

フリーマーケット 毎月第1,第3土曜日 10:00~15:00頃まで 新鮮野菜、干物、衣類...etc 低価格で提供、価格応談 徳倉2丁目2-30 連絡先: 988-1651

米国のサブプライムローンに端を発した世界規模の金融危機が始まった。一九三〇年代の世界恐慌以来未曾有の危機で、この先何年も続きそうだとされている。

これまで世界の大富豪が操るヘッジファンドと呼ばれる投機筋が躍り、世界の金融市場を博打うちの賭場のように荒らしまわり、原油や穀物、住宅ローン等の市場でやりたい放題のマネーゲームをやってきた。サブプライムで大穴を開け、あつという間に「信用不安」が世界中に広がった。これ等の様子は、本山美彦氏の本「格付け洗脳」とアメリカ支配の終わりに分り易く出てくる。

米政府はこれまで市場原理主義に基づき、金融市場の開放を各国に迫り、規制緩和を呼び、ヘッジファンドなどを巨額投機筋の暗躍の場を積極的に押し広げてきた。本来金融は庶民から資金を集め、生産活動に回し、経済活動の円滑化を図るもの。しかし、ヘッジファンドの操る金は実経済とは関係ない、単なる博打の金だ。

フリーマーケット 毎月第1,第3土曜日 10:00~15:00頃まで 新鮮野菜、干物、衣類...etc 低価格で提供、価格応談 徳倉2丁目2-30 連絡先: 988-1651

カジュアルファッション アメリカ屋 ボイズ・レディース 大社前西角 電話: 975-2885

軽食&喫茶 (11:30~14:30) スナック (18:00~23:00) レインボー 三島田町駅前 (昼) 定食800円、珈琲付き レインボーカレー700円 焼きそば500円 トースト・サラダ・珈琲600円 電話: 055-972-0005

ビーズジュエリー制作・販売 Beads Branch375 お手持ちの服に合わせて あなたのアクセサリを作ませんか? 〒411-0044 三島市徳倉 876-64 Tel&Fax: 055-988-1691 内田まで お気軽にお電話ください

シガーカット専門店 びょうしつ みゆき 営業時間: 9:00~18:00 定休日: 水・第三日曜日 〒411-0833 三島市中123-12 TEL: 055-972-6808